

◎議案第114号 令和2年度松阪市一般会計補正予算（第5号）説明資料

1. 歳入歳出予算補正

(単位：千円)

補正前の額	89,612,241
補正額	122,743
補正後の額	89,734,984

【歳出の主な事業】 ※事業内容については未定稿のため、後日発表するものと異なる場合があります。

款) 衛生費

項) 保健衛生費

(単位：千円)

予算書 ページ	目	事業名	補正額	内 容
	予防費	予防接種事業費	74,819	高齢者インフルエンザワクチン接種費用の自己負担軽減による定期接種委託料等の追加 (事業費 524,823→ 599,642)
	予防費	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成金	45,000	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染拡大することを回避し、新型コロナウイルス感染症への早期判定等の対応ができるよう、インフルエンザワクチンの任意接種費用の一部を助成する [助成額] 2,000円/回 [対象者] 生後6か月から中学3年生まで [助成回数] 生後6か月以上13歳未満2回、13歳以上は1回を上限に助成する (事業費 0→ 45,000)

款) 教育費

項) 教育総務費

	教育指導費	修学旅行のキャンセル料等支援事業費	2,924	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、各小中学校で修学旅行の行先や日程を変更したことにより発生している宿泊費等や交通旅費のキャンセル料を公費負担する 23小中学校 1,170人 2,923,197円 (事業費 0→ 2,924)
--	-------	-------------------	-------	--

◎議案第115号 令和2年度松阪市一般会計補正予算（第6号）説明資料

1. 歳入歳出予算補正 (単位：千円)

補正前の額	89,734,984
補正額	583,443
補正後の額	90,318,427

2. 地方債補正（変更）

事業名	補正前	補正後
臨時財政対策資金	2,700,000	2,468,694

【歳出の主な事業】 ※事業内容については未定稿のため、後日発表するものと異なる場合があります。

《歳出》

款) 議会費

項) 議会費

(単位：千円)

予算書 ページ	目	事業名	補正額	内 容
	議会費	政務活動費補助金	△5,600	新型コロナウイルス感染症対策のための財源確保に係る6月定例会における松阪市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正による (事業費 8,400→ 2,800)

款) 総務費

項) 総務管理費

	一般管理費	指定寄附基金積立金	11,040	寄附による積立金の追加（指定寄附金8件） (事業費 265→ 11,305)
	財産管理費	庁舎等維持管理事業費	3,750	新型コロナウイルス感染症発生時の庁舎消毒作業業務委託料等の追加 (事業費 139,951→ 143,701)
	I T 推進費	庁内ネットワーク管理事業費	7,300	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのWeb会議用タブレット端末購入費等の追加 (事業費 204,766→ 212,066)
	地域振興局費	過疎地域魅力アップ整備事業費	5,661	まつさか香肌イレブン整備及びPRによる登山道整備業務委託料等の追加 (事業費 6,600→ 12,261)
	防災対策費	災害用備蓄管理事業費	32,703	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための避難所用簡易ベッド及び備蓄倉庫購入費等の追加 (事業費 14,761→ 47,464)

款) 総務費

項) 戸籍住民基本台帳費

	戸籍住民基本台帳費	個人番号カード交付事業費	1,265	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための受付番号発券機購入費の追加 (事業費 130,509→ 131,774)
--	-----------	--------------	-------	---

款) 民生費

項) 社会福祉費

	障害者総合支援費	介護給付費等給付事業費	6,400	新型コロナウイルス感染症対策に伴う松阪市就労継続支援B型事業所工賃支援給付金の新設による交付金の追加 (事業費 3,790,404→ 3,796,804)
--	----------	-------------	-------	--

款) 民生費

項) 老人福祉費

	老人福祉総務費	老人福祉一般経費	963	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健衛生用消耗品費の追加 (事業費 7,815→ 8,778)
	老人福祉総務費	公的介護施設等整備費補助金	77,760	三重県地域医療介護総合確保基金事業に「介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業」が追加されたことによる、介護施設における室内を陰圧化する装置の設置に係る整備費補助金の追加 補助単価 4,320,000円/台 簡易陰圧装置18台（1施設） (事業費 0→ 77,760)

款) 民生費

項) 児童福祉費

	児童福祉総務費	病児・病後児保育事業費	1,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健衛生用品購入による事業運営委託料の追加 (事業費 28,154→ 29,154)
	私立保育園費	私立保育園新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費補助金	35,771	新型コロナウイルス感染症が流行する中、保育を必要とする保護者が少しでも安心して保育園に子どもを預けることができるように、感染が起きにくい環境の整備等を行う。また、感染の恐れがある状況の中、働く職員に慰労激励金を支給することによって働く職員の士気を高め、保育園の円滑な事業継続を図る 保健衛生用品等購入費補助 500,000円×15園=7,500,000円 慰労激励金 45,000円×540人=24,300,000円 新型コロナウイルス感染症発生時の消毒に対する補助 500,000円×2園=1,000,000円 給食での松阪牛使用による畜産産業の支援への補助 4,100食(0~2歳児)×単価220円=902,000円 7,660食(3~5歳児等)×単価270円=2,068,200円 (事業費 0→ 35,771)
	公立保育園費	保育園管理運営事業費	16,471	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び「使用済紙おむつ回収」事業開始による備品購入費等の追加 (事業費 925,715→ 942,186)

款) 衛生費

項) 保健衛生費

	予防費	感染症予防事業費	4,235	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び新型インフルエンザ等感染症対策のための保健衛生用消耗品費等の追加 (事業費 525→ 4,760)
	母子保健費	母子保健事業費	1,457	新型コロナウイルス感染症対策に伴うオンライン母子健康相談及び教室事業開始による備品購入費等の追加 (事業費 164,759→ 166,216)
		病院群輪番制病院運営費補助金	10,000	新型コロナウイルス感染症対策に伴うオンライン母子健康相談及び教室事業開始による備品購入費等の追加 (事業費 34,595→ 44,595)

款) 衛生費

項) 清掃費

	塵芥処理費	塵芥処理一般経費	324	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健衛生用消耗品費の追加 (事業費 10,374→ 10,698)
--	-------	----------	-----	--

款) 農林水産業費

項) 林業費

	林業振興費	森林経営計画作成推進事業費補助金	422	県補助金の交付決定額の増による (事業費 6,225→ 6,647)
	林業振興費	松阪の木利用推進事業補助金	4,500	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う林業・木材産業、並びに地域産業の経済対策として、松阪の木の需要拡大を図ることによる(25棟→55棟想定) (事業費 4,500→ 9,000)
	林業振興費	松阪の木利用促進緊急対策事業補助金	40,000	新型コロナウイルス感染症拡大により、建築着工が停滞し、原木、木材製品の在庫の増加、価格の下落といった影響が生じており、林業・木材産業、並びに地域産業の経済対策として、松阪の木を使用して新築する木造住宅への支援を行う 工務店 定額200,000円/棟 建築士 定額200,000円/棟 建築主 定額200,000円/棟 製材工場 定額200,000円/棟 計800,000円/棟 800,000円/棟×50棟=40,000,000円 (事業費 0→ 40,000)
	林業構造改善対策事業費	林道・作業道等維持管理事業費	3,000	林道・作業道の維持修繕件数の増による事業用機械借上料の追加(25件→40件想定) (事業費 14,960→ 17,960)

款) 商工費
項) 商工費

	産業振興センター費	今と昔をつなぐ豪商のまち松阪魅力磨き上げ事業費	7,941	豪商のまち松阪を象徴する三井家をはじめ、松阪にゆかりのある日本橋界わい老舗企業の情報発信コーナーを整備、充実させるとともに、新型コロナウイルス感染症収束後の誘客向上や交流人口増につながるよう、周辺観光施設と連携した松阪商人の魅力発信プロモーション事業を展開する WEBページ制作業務委託料 715,000円 展示装飾台等製作及び設営業務委託料 4,785,000円 アクリルパネル等購入費 1,794,000円 (事業費 0→ 7,941)
	観光費	松阪観光支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費	7,926	新型コロナウイルス感染症拡大収束後にに向けた需要回復策として観光客に宿泊、飲食を促すために、市内に宿泊した者に対して市が制作している動画「ウチの逸品」の参加飲食店で利用可能なクーポンを発行する事業を行う 松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン 宿泊施設30件×100名×2,000円=6,000,000円 (事業費 0→ 7,926)
	観光費	市内周遊促進キャンペーン事業費	3,086	「松阪」をテーマに顔ハメ看板を作成し、市内観光施設等に設置する。それらを拠点にデジタルスタンプラリーを開催し地域経済の活性化を図る。集めたスタンプ数に応じた3つのコースに応募することで、松阪市特産品が当たる。また、抽選で松阪市特産品が当たる、顔ハメ看板の写真を投稿してもらうインスタグラムキャンペーンを行う (事業費 0→ 3,086)
	ブランド推進費	地域特産品ブランド戦略事業費	6,858	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域特産品への支援として、市内小中学校の児童・生徒を対象に松阪茶のティーバッグを配付することによる消耗品費の追加 (事業費 11,262→ 18,120)
	文化振興費	小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業費	27,136	松阪にゆかりのある小津安二郎監督の顕彰拠点を歴史民俗資料館に移転し内容を充実させるとともに、新型コロナウイルス感染症収束後の誘客向上や交流人口増につながるよう、飯高資料室など関連施設と連携したプロモーション事業を展開する 展示装飾台等製作・室内装飾及び設営業務委託料 11,845,000円 小津安二郎紹介映像制作業務委託料 8,250,000円 標柱及び看板設置業務委託料 2,557,500円 WEBページ制作業務委託料 1,969,000円 アクリルパネル購入費 914,000円 (事業費 0→ 27,136)
	文化センター費	松阪市民文化会館管理運営事業費	1,765	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのサーマルカメラ購入費の追加 (事業費 64,769→ 66,534)

款) 土木費
項) 都市計画費

	公園管理費	都市公園維持管理事業費	2,864	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのスケートパーク利用者管理システム導入による工事請負費等の追加 (事業費 219,786→ 222,650)
--	-------	-------------	-------	--

款) 消防費
項) 消防費

	常備消防費	松阪地区広域消防組合分担金	199,818	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための消防用資機材購入等による (事業費 2,269,646→ 2,469,464)
	非常備消防費	非常備消防一般経費	20,663	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健衛生用消耗品費の追加等 (事業費 20,028→ 40,691)

款) 教育費
項) 教育総務費

	教育指導費	いじめ等対策事業費	4,393	学級満足度尺度調査内容変更による調査業務委託料の追加等 (事業費 23,464→ 27,857)
--	-------	-----------	-------	---

款) 教育費
項) 小学校費

	学校管理費	小学校施設管理運営事業費	1,000	新型コロナウイルス感染症発生時の校舎消毒作業業務委託料の追加 (事業費 603,142→ 604,142)
	教育振興費	教育振興一般経費	63	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い修学旅行の行先を変更したことによる引率教員の施設入場料の追加 (事業費 715→ 778)

款) 教育費
項) 中学校費

	学校管理費	中学校施設管理運営事業費	1,000	新型コロナウイルス感染症発生時の校舎消毒作業業務委託料の追加 (事業費 251,637→ 252,637)
--	-------	--------------	-------	--

款) 教育費
項) 幼稚園費

	幼稚園管理費	幼稚園管理運営事業費	14,700	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び預かり保育実施園拡大による備品購入費等の追加 (事業費 409,105→ 423,805)
	公立幼稚園費	副食材料費負担金	316	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う畜産業支援及び食育による (事業費 12,440→ 12,756)

款) 教育費
項) 社会教育費

	公民館費	公民館管理運営事業費	770	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健衛生用消耗品費の追加 (事業費 143,918→ 144,688)
--	------	------------	-----	--

款) 教育費
項) 保健体育費

	学校給食費	学校給食単独調理場管理運営事業費	2,660	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う畜産業支援による賄材料費の追加 (事業費 201,254→ 203,914)
	学校給食費	学校給食センター管理運営事業費	1,994	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う畜産業支援による賄材料費の追加 (事業費 233,973→ 235,967)
	学校給食費	学校給食センターベルランチ管理運営事業費	2,116	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う畜産業支援による賄材料費の追加 (事業費 198,269→ 200,385)

款) 教育費
項) 青少年教育費

	青少年育成費	青少年健全育成事業費	893	漏水による調査業務委託料等の追加 (事業費 7,017→ 7,910)
	青少年育成費	新成人のつどい開催事業費	1,111	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための分散開催による消耗品費等の追加 (事業費 711→ 1,822)
	放課後児童健全育成費	放課後児童クラブ活動事業費	1,571	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健衛生用消耗品費の追加 (事業費 9,490→ 11,061)
	放課後児童健全育成費	放課後児童クラブ活動事業補助金	8,275	放課後児童クラブ職員への激励金支給による (事業費 320,312→ 328,587)

款) 災害復旧費
項) 農林水産業施設災害復旧費

	林業施設災害復旧費	林業施設災害復旧事業費	6,000	令和2年6月18日～19日及び7月7日～9日にかけての大雨により被災した林業施設の事業用機械借上料の追加 (事業費 4,500→ 10,500)
--	-----------	-------------	-------	---

◎議案第116号 令和2年度松阪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）説明資料

1. 歳入歳出予算補正 (単位：千円)

補正前の額	16,764,791
補正額	460
補正後の額	16,765,251

款) 総務費

項) 総務管理費

(単位：千円)

予算書 ページ	目	事業名	補正額	内 容
11	一般管理費	弁護士委託事業費	460	平成27年7月26日発生の交通事故における第三者行為損害賠償金請求を行うにあたり訴訟の提起に伴う弁護士費用 (事業費 0→ 460)

◎議案第 117号 令和2年度松阪市松阪市民病院事業会計補正予算（第1号）説明資料

(単位：千円)

1. 資本的収入及び支出

第1款 資本的収入

第1項 企業債

補正前の額	369,700
補正額	4,800
補正後の額	374,500

第5項 国県支出金

補正前の額	0
補正額	41,132
補正後の額	41,132

第1款 資本的支出

第1項 建設改良費

補正前の額	436,459
補正額	55,224
補正後の額	491,683

3. 債務負担行為

[事項]

[期間]

[限度額]

施設改修工事に伴う設計業務委託

R3

39,919

令和2年度松阪市一般会計補正予算(第5号 及び 第6号)における新型コロナウイルス感染症に関する事業一覧

□令和2年度松阪市一般会計補正予算(第5号)
【新型コロナウイルス感染症対策事業】

(単位:千円)

事業名		所属名	事業費	(財源内訳)		市独自の 取り組み	事業内容
				一般財源	特定財源		
1	予防接種事業費	健康づくり課	74,819	74,819	0	74,819	高齢者インフルエンザ定期予防接種費用の自己負担軽減
2	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成金	健康づくり課	45,000	45,000	0	45,000	生後6か月から中学生までのインフルエンザ任意予防接種の一部を助成
3	修学旅行のキャンセル料等支援事業費	学校教育課	2,924	2,924	0	2,924	修学旅行の旅行先及び日程変更に伴うキャンセル料を負担
(3事業)			㉔ 122,743	122,743	0	122,743	

□令和2年度松阪市一般会計補正予算(第6号)
【新型コロナウイルス感染症対策事業】

事業名		所属名	事業費	(財源内訳)		市独自の 取り組み	事業内容
				一般財源	特定財源		
1	庁舎等維持管理事業費	財務課	3,750	3,750	0	3,750	地下食堂アクリル板の購入及び消毒作業委託
2	庁内ネットワーク管理事業費	情報企画課	7,300	7,300	0	7,300	Web会議用タブレット端末の購入等
3	過疎地域魅力アップ整備事業費	飯南地域振興課	5,661	5,661	0	5,661	まつさか香肌イレブンの整備・PR
4	災害用備蓄管理事業費	防災対策課	32,703	32,703	0	32,703	避難所備蓄倉庫の設置及び間仕切り・簡易ベッドの購入
5	個人番号カード交付事業費	戸籍住民課	1,265	1,265	0	1,265	マイナンバーブースへの受付番号発券機の設置
6	介護給付費等給付事業費	障がい福祉課	6,400	6,400	0	6,400	松阪市就労継続支援B型事業所工賃支援給付金の実施
7	老人福祉一般経費	高齢者支援課	963	963	0	963	介護予防自主グループ等への配付用非接触式体温計の購入
8	公的介護施設等整備費補助金	介護保険課	77,760	0	77,760	0	簡易陰圧装置を設置する事業者への補助金
9	病児・病後児保育事業費	こども未来課	1,000	0	1,000	0	病児・病後児保育を実施する施設における感染症拡大防止対策にかかる委託料の追加
10	私立保育園新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費補助金	こども未来課	35,771	28,271	7,500	28,271	私立保育園における感染症拡大防止対策、職員への慰労激励金及び給食に松阪牛を使用する為の購入経費に対する補助金
11	保育園管理運営事業費	こども未来課	16,471	5,971	10,500	5,971	公立保育園における感染症拡大防止対策、使用済紙おむつ回収に係る備品購入及び給食に松阪牛を使用する為の購入経費
12	感染症予防事業費(予防)	健康づくり課	4,235	4,235	0	4,235	感染症対策による緊急時で使用する保健衛生用品及び医療材料の購入
13	母子保健事業費	健康づくり課	1,457	784	673	0	オンライン母子健康相談・教室の実施
14	病院群輪番制病院運営費補助金	健康づくり課	10,000	10,000	0	10,000	新型コロナウイルス対策の強化として、二次救急医療を担う民間二病院に対し、地域医療を支える支援金を補助する
15	塵芥処理一般経費	清掃事業課	324	324	0	324	ごみ収集で使用する保健衛生用品の購入
16	松阪の木利用推進事業補助金	林業振興課	4,500	4,500	0	4,500	住宅基本設計支援金の追加
17	松阪の木利用促進緊急対策事業補助金	林業振興課	40,000	40,000	0	40,000	林業・木材産業、並びに地域産業への経済対策として松阪の木を使用して新築する木造住宅への支援
18	今と昔をつなぐ豪商のまち松阪魅力磨き上げ事業費	商工政策課	7,941	7,941	0	7,941	収束後の誘客向上対策として産業振興センター「豪商のまち松阪」情報発信コーナーの整備・充実
19	松阪観光支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費	観光交流課	7,926	7,926	0	7,926	観光客に市内での宿泊、飲食を促すクーポン券を発行
20	市内周遊促進キャンペーン事業費	観光交流課	3,086	3,086	0	3,086	松阪をテーマにした顔ハメ看板を市内観光施設等に設置しデジタルスタンプラリー等を開催
21	地域特産品ブランド戦略事業費	地域ブランド課	6,858	6,858	0	6,858	市内小中学校の児童・生徒を対象に地域特産品の松阪茶のティーバッグを配付
22	小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業費	文化課	27,136	27,136	0	27,136	収束後の誘客向上対策として歴史民俗資料館への常設展示室の設置及び照会映像制作、ゆかりの地の整備等
23	松阪市民文化会館管理運営事業費	文化課	1,765	1,765		1,765	サーマルカメラの購入
24	都市公園維持管理事業費	土木課	1,864	1,864		1,864	スケートパーク利用者管理システムの導入
25	松阪地区広域消防組合分担金	消防団事務局	199,818	199,818	0	199,818	消防用資機材購入等による追加
26	非常備消防一般経費	消防団事務局	20,663	20,663	0	20,663	消防団で使用する保健衛生用品の購入等
27	いじめ等対策事業費	学校支援課	4,393	4,393	0	4,393	学級満足度尺度調査内容の変更(hyper-QUの実施)
28	小学校施設管理運営事業費	教育総務課	1,000	1,000	0	1,000	小学校における感染拡大防止対策(消毒作業委託)
29	教育振興一般経費(小学校)	学校教育課	63	63	0	63	修学旅行の旅行先変更に伴う引率教員施設入場料の追加
30	中学校施設管理運営事業費	教育総務課	1,000	1,000	0	1,000	中学校における感染拡大防止対策(消毒作業委託)
31	幼稚園管理運営事業費	こども未来課	14,700	5,700	9,000	5,700	幼稚園における感染症拡大防止対策及び預かり保育に係る備品等購入
32	副食材料費負担金	こども未来課	316	316	0	316	給食に松阪牛を使用する為の購入経費
33	公民館管理運営事業費	生涯学習課	770	770	0	770	公民館で使用する非接触式体温計の購入
34	学校給食単独調理場管理運営事業費	給食管理課	2,660	2,660	0	2,660	学校給食に松阪牛を使用するための購入経費の追加
35	学校給食センター管理運営事業費	給食管理課	1,994	1,994	0	1,994	学校給食に松阪牛を使用するための購入経費の追加
36	学校給食センターベルランチ管理運営事業費	給食管理課	2,116	2,116	0	2,116	学校給食に松阪牛を使用するための購入経費の追加
37	新成人のつどい開催事業費	生涯学習課	1,111	1,111	0	1,111	新成人のつどい分散開催の実施
38	放課後児童クラブ活動事業費	生涯学習課	1,571	1,571	0	1,571	放課後児童クラブで使用する保健衛生用品の購入
39	放課後児童クラブ活動事業補助金	生涯学習課	8,275	8,275	0	8,275	放課後児童クラブ(職員)への激励金の追加
(39事業)			㉕ 566,586	460,153	106,433	459,369	

【財源を確保するために減額した事業】

事業名		所属名	事業費	(財源内訳)		市独自の 取り組み	事業内容
				一般財源	特定財源		
1	政務活動費補助金	議会事務局	△ 5,600	△ 5,600	0	△ 5,600	6月定例会における条例改正に伴う補助金の減
(1事業)			△ 5,600	△ 5,600	0	△ 5,600	

《参考》

既補正分	1号補正(5月臨時)【新型コロナウイルス感染症対策事業】	㉔	17,063,053	402,350	16,660,703	402,350	
	2号補正(6月補正)【新型コロナウイルス感染症対策事業】	㉕	451,387	340,850	110,537	129,754	
	2号補正(6月補正)【保育料等の減免を行った事業】		9,211	㉖ 56,325	△ 47,114	22,124	
	3号補正(6月追加)【新型コロナウイルス感染症対策事業】	㉖	1,177,127	994,830	182,297	994,830	
	4号補正(8月臨時)【新型コロナウイルス感染症対策事業】	㉗	59,500	29,750	29,750		

総額	6号補正後の新型コロナウイルス感染症対策事業総額	㉘	19,496,721	2,407,001	17,089,720	2,131,170	事業費(㉘)は㉔+㉕+㉖+㉗+㉙+㉚により算出
	うち全額国庫補助(10/10)を除く事業費総額		2,653,723	2,407,001	246,722	2,131,170	事業費は㉙から、特別定額給付金16,434,311千円、子育て世帯臨時特別給付金226,392千円、及び、ひとり親世帯臨時特別給付金182,295千円を除いた額

令和2年度9月5号補正予算説明一覧

番号	担当課	事業名
1	健康づくり課	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成事業
2	学校教育課	修学旅行のキャンセル料等支援事業費

令和2年度9月6号補正予算説明一覧

3	消防団事務局	松阪地区広域消防組合分担金
4	こども未来課	私立保育園新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費補助金
5	生涯学習課	放課後児童クラブ活動事業補助金
6	こども未来課	保育園管理運営事業費
7	こども未来課	幼稚園管理運営事業費
8	給食管理課	公立幼稚園・小中学校給食に松阪牛を使用する経費
9	こども未来課	地元産材活用支援事業(「松阪牛を給食に」(保育園、幼稚園))
10	地域ブランド課	地域特産品ブランド戦略事業費
11	生涯学習課	新成人のつどい開催事業費
12	学校支援課	いじめ等対策事業費
13	健康づくり課	母子保健事業費
14	障がい福祉課	介護給付費等給付事業費
15	商工政策課	今と昔をつなぐ豪商のまち松阪磨き上げ事業費
16	文化課	小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業費
17	林業振興課・林業支援センター	松阪の木利用促進緊急対策事業補助金ほか
18	観光交流課	松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費
19	観光交流課	市内周遊促進キャンペーン事業費
20	財務課	庁舎等維持管理事業費
21	健康づくり課	病院群輪番制病院運営費補助金

番号	1
事業名	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成事業
事業額	119,819 千円
予算額（主な支出）	・インフルエンザワクチン接種費用臨時助成金 45,000 千円 ・予防接種事業費 599,642 千円（内補正額 74,819 千円） 委託料 73,480 千円、需用費 303 千円、役務費 1,036 千円
特定財源	
事業の概要	インフルエンザワクチン接種費用の一部を助成し、自己負担の軽減を図る。 ・インフルエンザ任意予防接種の臨時助成 対象者： 生後 6 か月以上中学 3 年生以下の方で接種を希望する方 助成額： 1 回 2,000 円 生後 6 か月以上 13 歳未満は 2 回、13 歳以上は 1 回を限度に助成する。 助成方法：各医療機関が定める予防接種料金から助成額を差し引いた金額を医療機関へ支払う。 ・高齢者インフルエンザ定期予防接種 対象者 65 歳以上 自己負担 1,000 円（1 回のみ）生活保護受給者無料 （高齢者インフルエンザ定期予防接種自己負担を 2,000 円（令和元年度）から 1,000 円とする。）
事業の背景など	新型コロナウイルス感染症の初期症状は、発熱や倦怠感など、インフルエンザの症状と似ている。松阪市内では今なお新型コロナウイルスの感染が確認されており、これからインフルエンザの流行時期を迎える中で、WHO（世界保健機関）は、今年のインフルエンザの予防接種の重要性を指摘している。
目的・効果など	新型コロナウイルスとインフルエンザが同時期に感染拡大することを回避する。新型コロナウイルス感染症への早期判定等の対応ができるようにし、感染症の重症化予防を図る。小中学校においては新型コロナウイルス感染症により休校であった期間もあり、インフルエンザによる学級閉鎖等の感染拡大を予防する。
事業スケジュール	インフルエンザ予防接種助成実施期間 令和 2 年 10 月 1 日～令和 3 年 2 月 27 日
添付資料	なし
備考	なし
担当課	健康福祉部 健康づくり課 電話 20-8087

番号	2						
事業名	修学旅行のキャンセル料等支援事業費						
予算額（主な支出）	2,924 千円（補償金 2,924 千円）						
特定財源							
事業の概要	・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、修学旅行の日程や旅行先を変更したことにより発生している宿泊費や企画料等のキャンセル料について公費による支援を行い、当該児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図る。 ・修学旅行の実施は、当該校や旅行先の感染状況等により柔軟に判断する必要があり、必要となるキャンセル料等が変動することを踏まえ、現時点で発生することが把握できている分について本補正で予算確保する。 ・該当校（令和 2 年 8 月 20 日現在） 小学校 20 校 839 人 中学校 3 校 331 人						
事業の背景	・国は、3 月に全国の小中学校に臨時休業の要請をする中、修学旅行については、その教育的意義や児童生徒の心情等にも配慮し、中止ではなく延期扱いとするよう求めている。また、臨時休業後についても、休業期間以降に中止又は延期した場合に発生したキャンセル料等について保護者の経済的な負担軽減を図るための措置を講ずるとしている。 ・市内の小中学校においては、実施を 7 月以降に延期したり、旅行先を三重県内としたりするなどの変更により感染防止を踏まえて修学旅行を実施できるよう計画を進めている。						
目的・効果など	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、修学旅行の日程や旅行先を変更したことにより発生している宿泊費等のキャンセル料について公費による支援を行い、当該児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図る。						
事業スケジュール	<table><tr><td>R2 年 6 月～</td><td>キャンセル料等の発生状況の把握</td></tr><tr><td>R2 年 10 月上旬～</td><td>キャンセル料等の請求受付</td></tr><tr><td>R2 年 10 月下旬～</td><td>支給</td></tr></table>	R2 年 6 月～	キャンセル料等の発生状況の把握	R2 年 10 月上旬～	キャンセル料等の請求受付	R2 年 10 月下旬～	支給
R2 年 6 月～	キャンセル料等の発生状況の把握						
R2 年 10 月上旬～	キャンセル料等の請求受付						
R2 年 10 月下旬～	支給						
添付資料	なし						
備考							
担当課	教育委員会 学教教育課 電話 53-4386						

番号	3						
事業名	松阪地区広域消防組合分担金について						
予算額（主な支出）	199,818 千円						
特定財源							
事業の概要	常備消防が行う救急搬送業務体制を維持するため、感染拡大防止を主眼とした各事業を行う。主な事業は以下のとおり。 <table><tr><td>①松阪中消防署仮眠室個室化事業</td><td>82,115 千円</td></tr><tr><td>②感染防止対策資器材備蓄庫兼多目的スペース建設事業</td><td>37,596 千円</td></tr><tr><td>③感染症対応特殊救急車整備事業</td><td>34,945 千円</td></tr></table>	①松阪中消防署仮眠室個室化事業	82,115 千円	②感染防止対策資器材備蓄庫兼多目的スペース建設事業	37,596 千円	③感染症対応特殊救急車整備事業	34,945 千円
①松阪中消防署仮眠室個室化事業	82,115 千円						
②感染防止対策資器材備蓄庫兼多目的スペース建設事業	37,596 千円						
③感染症対応特殊救急車整備事業	34,945 千円						
事業の背景	①松阪市内の消防署所で、個室化されていない仮眠室のある松阪中消防署について、感染拡大防止の観点から、個室化する必要がある。 ②感染が広がることにより、感染防止衣やマスク等感染症対策資器材は入手困難となる。救急搬送に必要な資器材を備蓄し確保するとともに、救急業務に従事する職員に感染の疑いが生じた際の緊急的な待機スペースを備え、感染拡大防止を図る必要がある。 ③感染症傷病者搬送を主とした救急車を配備し、通常の救急搬送への二次感染を防止する必要がある。						
目的・効果など	①職員の感染拡大防止を図ることにより、住民サービスの維持、向上につながる。 ②感染蔓延期などにおいても、救急搬送業務を維持する。 ③感染症傷病者以外の救急搬送と差別化し、通常救急への感染リスクを低減させる。						
事業スケジュール	①R3.3 月 個室化整備完了（予定） ②R3.3 月 備蓄庫兼多目的スペース完成（予定） ③R3.3 月 救急車納車（予定）						
添付資料	なし						
備考							
担当課	消防団事務局 電話 25-1414						

番号	4
事業名	私立保育園新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費補助金
予算額（主な支出）	32,800千円（補正後予算額35,771千円、松阪牛給食分2,971千円を含む）
特定財源	7,500千円（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金）
事業の概要	①新型コロナウイルス感染症を防止するための経費（保健衛生用品等）に対し、1園当たり50万円（国の基準）を上限に補助する。 (500,000円×全私立園15園＝<u>7,500,000円</u>) ②新型コロナウイルスが流行する中、私立保育園が、勤務する職員に対し慰労激励金として1人当たり4万5千円を給付した場合、補助する。 (45,000円×540人＝<u>24,300,000円</u>) ③園の職員、利用者が新型コロナウイルス感染症に感染し、園を臨時休園した場合、再開に際し必要な消毒を実施する場合、1園あたり50万円を上限に補助する。(500,000円×2園＝<u>1,000,000円</u>)
事業の背景など	①③新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、私立認可保育園においても、これまでも増して感染防止対策の必要性や感染者発生後における園の安全確保（消毒等）、早期復帰への支援の要望が高まっているため。 ②医療・介護現場と同様に新型コロナウイルス感染症への感染のリスクの中、休園することなく通常保育を実施する保育園の職員への激励等の必要性の声等がある。
目的・効果など	①③各施設で実態や状況に応じた新型コロナウイルス感染症対策に際し、必要となる保健衛生用品等を整備することで、施設に応じた適切な感染防止対策が図られ、感染症の発生を防止することができるとともに、万一、感染者が発生した場合でも早期の安全回復と園再開が期待できる。 ②園職員に慰労と激励の意味を込めた現金を支給することで、園の円滑な運営と職員の士気高揚を図ることができる。
事業スケジュール	R2.10月～ 各園にて保健衛生用品等の整備、慰労激励金の支給等
添付資料	なし
担当課	健康福祉部 こども局 こども未来課 電話 53-4032

令和2年8月27日

令和2年度9月6号補正予算説明資料

番号	5
事業名	放課後児童クラブ活動事業補助金
予算額（主な支出）	8,275千円（放課後児童クラブ活動事業補助金 8,275千円）
特定財源	
事業の概要	新型コロナウイルスが流行する中、放課後児童クラブが、勤務する職員に対し激励金として1人当たり2万5千円を給付した場合、補助する。 (25,000円×331人=<u>8,275,000円</u>) 「激励金」一人当たり25,000円 ※令和2年8月1日～10月31日期间に、20日以上勤務し、令和2年10月31日現在、勤務している職員。
事業の背景など	医療・介護現場と同様に新型コロナウイルス感染症への感染のリスクの中、通常保育を実施する放課後児童クラブの職員への激励等の必要性の声等がある。
目的・効果など	放課後児童クラブ職員に激励の意味を込めた現金を支給することで、クラブの円滑な運営と職員の士気高揚を図ることができる。
事業スケジュール	R2.11月～ 各放課後児童クラブにて補助金の申請、激励金の支給等
添付資料	なし
担当課	教委育委員会生涯学習課 電話 53-4395

番号	6
事業名	保育園管理運営事業費
予算額（主な支出）	13,880千円（補正後予算額942,186千円、松阪牛給食分2,591千円を含む）
特定財源	10,500千円（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金）
事業の概要	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、園で使用する保健衛生用品（マスク、消毒液等）や備品を購入し、感染防止対策を講じる。〔県補助10/10事業〕（500,000円×全21園＝<u>10,500,000円</u>） ②園の職員、利用者が新型コロナウイルス感染症に感染し、園を臨時休園した場合、再開に際し必要な消毒を実施する費用。 （500,000円×2園＝<u>1,000,000円</u>） ③保育園で出る「使用済み紙おむつ」の一括処分（令和3年4月開始予定）の開始にともない、ストック場所としてダストボックスを購入する。 （113,300円×21台＝<u>2,379,300円</u>）
事業の背景など	①②新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、公立保育園においても、これまでも増して感染防止対策の必要性や感染者発生後における園の安全確保（消毒等）、早期復帰の必要があるため。 ③新型コロナウイルス感染症対策及び保護者要望等から「使用済み紙おむつ」について、「園にて一括処分してほしい」との声や園職員の運用・管理上の煩雑性などがある。
目的・効果など	①②各施設で実態や状況に応じた新型コロナウイルス感染症対策に際し、必要となる保健衛生用品等を整備することで、施設に応じた適切な感染防止対策が図られ、感染症の発生を防止することができるとともに、万一、感染者が発生した場合でも早期の安全回復と園再開が期待できる。 ③園にて「使用済み紙おむつ」を一括処分（令和3年4月開始予定）することにより、衛生管理の向上と保護者及び園現場での作業軽減に寄与する。
事業スケジュール	R2.10月～ 保健衛生用品等の整備等 R3.4月～ 全21園で「使用済み紙おむつ」一括処分（回収）開始
添付資料	なし
担当課	健康福祉部 こども局 こども未来課 電話 53-4032

番号	7
事業名	幼稚園管理運営事業費
予算額（主な支出）	14,700千円（補正後予算額 423,805千円）
特定財源	9,000千円（認定こども園等緊急環境整備事業費補助金）
事業の概要	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、園で使用する保健衛生用品（マスク、消毒液等）や備品を購入し、感染防止対策を講じる。〔県補助10/10事業〕（500,000円×全18園＝<u>9,000,000円</u>） ②園の職員、利用者が新型コロナウイルス感染症に感染し、園を臨時休園した場合、再開に際し必要な消毒を実施する費用。 （500,000円×2園＝<u>1,000,000円</u>） ③新たに6園（鎌田、伊勢寺、松尾、射和、三雲北、三雲南）で「預かり保育」（令和3年4月開始予定、保育終了後：14時～16時30分、長期休暇中：8時30分～16時30分、実施園は、嬉野4園と合計で10園/18園。）の実施にともない、消耗品や備品等を購入する。 （消耗品費1,200,000円、修繕料900,000円、備品購入費2,600,000円）
事業の背景など	①②新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、公立幼稚園においても、これまでも増して感染防止対策の必要性や感染者発生後における園の安全確保（消毒等）、早期復帰の必要があるため。 ③近年の社会情勢や市民等からの要望、アンケート結果等からも「延長保育（≡預かり保育）」に対するニーズが一定数確認されていること、また、近年の幼稚園への入園希望者数の減少等による。
目的・効果など	①②各施設で実態や状況に応じた新型コロナウイルス感染症対策に際し、必要となる保健衛生用品等を整備することで、施設に応じた適切な感染防止対策が図られ、感染症の発生を防止することができるとともに、万一、感染者が発生した場合でも早期の安全回復と園再開が期待できる。 ③「預かり保育」を実施することで、多様化する市民ニーズに応え、幼稚園を選ぶ方が増加し、幼稚園の活性化と市として待機児童の減少が期待できる。
事業スケジュール	R2.10月～ 保健衛生用品等の整備等 R3.4月～ 6園で「預かり保育」開始
添付資料	なし
担当課	健康福祉部 こども局 こども未来課 電話 53-4032

番号	8
事業名	公立幼稚園・小中学校給食に松阪牛を使用する経費 ①学校給食単独調理場管理運営事業費 ②学校給食センター管理運営事業費 ③学校給食センターバルランチ管理運営事業費
予算額（主な支出）	①2,660 千円 ②1,994 千円 ③2,116 千円（賄材料費）
特定財源	なし
事業の概要	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、消費が落ち込んだ地元特産の松阪牛を学校給食に使用し、松阪牛の消費拡大の支援と食育の一環として、その生産現場への関心や理解を深めてもらうため、また、地場産物の使用割合を増加させるため、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、松阪牛を給食に使用するための購入経費（賄材料費）を計上。
事業の背景など	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、全国的にブランド食材の需要が落ち込み、高級食材の消費が著しく減少し、価格が下がった。また、首都圏向けの取扱量も減少し、その影響は長引くことが見込まれている。
目的・効果など	松阪牛の消費拡大の支援と食育を通じて、生産現場への関心や理解を深めてもらうことができ、また、地場産物の使用割合の増加が見込める。
事業スケジュール	○公立幼稚園：10月、11月、12月、2月の各月1回、計4回 ○公立小・中学校：11月の計1回 なお、小・中学校は、三重県の「みえの畜水産物学校給食活用促進事業」により10月、12月、2月の各月1回、計3回分、無償提供を受ける。
添付資料	学校給食松阪牛使用計画
備考	なし
担当課	教育委員会事務局 給食管理課 61-1155

番号	9
事業名	地元産材活用支援事業（「松阪牛を給食に」（保育園、幼稚園））
予算額（主な支出）	5,877 千円
特定財源	なし
事業の概要	松阪牛を給食に使用することによる費用の増加。（対象児童：約5,000人） 実施回数は、4回（令和2年10月、11月、令和3年1月、3月）。 ①公立保育園・公立認定こども園（全21園） 【保育園管運営事業費】 0～2歳児：590食×220円×4回＝<u>519,200円</u> 3～5歳児他：1,918食×270円×4回＝<u>2,071,440円</u> ②私立保育園（全15園） 【私立保育園新型コロナウイルス感染症緊急対策事業補助金】 0～2歳児：1,025食×220円×4回＝<u>902,000円</u> 3～5歳児他：1,915食×270円×4回＝<u>2,068,200円</u> ③公立幼稚園（2園（三雲北、三雲南））。他16園は、給食管理課にて対応） 【副食材料費負担金】 全体：292食×270円×4回＝<u>315,360円</u>
事業の背景など	新型コロナウイルス感染症の流行による外食需要の低迷や松阪牛の価格の下落等から畜産業を支援する必要がある。
目的・効果など	畜産業への支援と食育の一環として生産現場への関心や理解を深めることができる。
事業スケジュール	R2.10月 松阪牛を使用した給食を提供（1回目） R2.11月 松阪牛を使用した給食を提供（2回目） R3.1月 松阪牛を使用した給食を提供（3回目） R3.3月 松阪牛を使用した給食を提供（4回目）
添付資料	なし
担当課	健康福祉部 こども局 こども未来課 電話 53-4032

番号	10
事業名	地域特産品ブランド戦略事業費（地域特産品普及・消費拡大）
予算額	6,858 千円
特定財源	なし
事業の概要	地域特産品の普及と消費拡大を図るとともに、健康に良いとされる緑茶を飲むことで、健やかな成長につなげてもらおうと、市内小中学校の児童・生徒を対象に松阪茶のティーバッグを配付する。 【対象者】 松阪市内の小中学校の児童・生徒 （※令和 2 年 5 月 1 日現在の児童・生徒数 12,671 人） 【配付物】 松阪茶のティーバッグ 1 人 20 袋（1 袋：約 5 g）
事業の背景など	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、地域の代表的な特産品である松阪茶の価格が例年に比べ下落しているとともに売り上げが減少している。このことから、地域特産品の普及と消費拡大を図るため、松阪茶のティーバッグを配付する。
目的・効果など	【目 的】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、地域特産品の売り上げが減少していることから、地域特産品の普及と消費拡大を図ることを目的に、地域特産品の PR と生産者支援を行う。 【効 果】 消費拡大を図るとともに、地元松阪産のお茶を味わいながら、お茶の効能を知ってもらい、特産品であるお茶をより知ってもらうきっかけになることと、児童・生徒の健康増進を期待するもの。 ティーバッグは冷温水ともに使用でき、児童・生徒が持参する水筒で活用してもらう。 ※お茶の効果（含まれる成分） ・カテキン…虫菌予防効果など ・テアニン…リラックス効果など その他ビタミン C など
事業スケジュール	R2.11 月 各小中学校へ配付
添付資料	なし
備考	なし
担当課	産業文化部 地域ブランド課 電話 53-4129

担当課 教育委員会事務局 生涯学習課 電話 53-4395

番号	12
事業名	いじめ等対策事業費
予算額（主な支出）	4,393 千円（27,857 千円のうち）
特定財源	雇用保険個人負担分 54 千円 ふるさと応援寄付 7,525 千円
事業の概要	子ども一人ひとりの学級満足度や学校生活への意欲を測るとともに、学級集団の状態を的確に把握し、集団生活に必要な対人関係を営む技術が身についているかどうかを把握するため、標準化された検査（hyper-QU）を実施し、実態に応じた指導の充実を図る。
事業の背景など	松阪市は、Q-U アンケートを活用し、いじめ防止、不登校未然防止、学級づくりに取り組んできた。その成果として、反社会的行動の減少、学力の向上などが挙げられる。 今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、約 1 か月、昨年度末も含めると約 2 か月の臨時休業処置が講じられた。人との交流機会が減り、コミュニケーションがとりづらい状況への不安、学習や生活意欲の減退、また、進路への不安など、子どもたちは心が不安定な状態が続いた。そのため、これまで取り組んできた Q-U に、集団形成に必要な対人関係を営むためのスキルがどの程度身についているかを把握できる観点が加わった hyper-QU を実施することとする。
目的・効果など	希望する市内すべての児童生徒を対象に実施する。 児童生徒一人ひとりだけでなく、学級全体の状況を把握し、実態に応じた支援や取り組みを行うことで、いごちがよく、学校生活に意欲をもって取り組める学級づくりをめざす。いごちのいい学級は学習面において児童生徒に望ましい影響を与えられ、学力向上につながる。また、児童生徒や学級集団の状況を把握することで、いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期解決も見込める。
事業スケジュール	R2.11 月 事業開始
添付資料	なし
備考	なし
担当課	教育委員会事務局 学校支援課 電話 53-4403

令和 2 年 8 月 27 日

令和 2 年度 9 月 6 号補正予算説明資料

番号	13
事業名	母子保健事業費
予算額（主な支出）	166,216 千円 内補正額 1,457 千円 委託料 330 千円、使用料及び賃借料 110 千円、備品購入費 1,017 千円
特定財源	国補助金 673 千円 ※補正額分のみ
事業の概要	「母子健康相談」「プレママ教室」をオンラインでも開催する。オンライン「母子健康相談」については、まつさか子育てアプリ「まつプリ」を使用し予約により実施する。またオンライン「プレママ教室」については、Web 会議システムを使用し、健康センターはるるで開催している「プレママ教室」に追加で 12 月、2 月の 2 回開催する。
事業の背景など	市では妊娠期から子育て期まで途切れることなく「松阪版ネウボラ」を展開し、各相談や教室を実施している。新型コロナウイルス禍においては感染防止の観点から、訪問・相談・教室開催が困難な状況であり、縮小や中止となる事態が起こっている。 出産や子育てへの不安、孤立を防ぐため、妊産婦や乳幼児の保護者へのサポートは重要であり、新型コロナウイルス禍においても安心して対面にて相談できる環境整備が必要である。
目的・効果など	新型コロナウイルス感染への不安無く、妊婦や乳幼児の保護者が、オンラインで対面しての相談、教室への参加が可能になる。 妊婦や乳幼児の保護者は、自身や子どもの様子を画面越しに伝えることができ、職員もその状況を確認できることから、妊娠期、子育て期の新型コロナウイルス禍での不安を軽減し、子育てを支援することができる。
事業スケジュール	R2.11 月～ オンライン母子健康相談開始 ※要予約 R2.12 月、R3.2 月 オンライン「プレママ教室」2 回開催※要予約
添付資料	
備考	なし
担当課	健康福祉部 健康づくり課 電話 20-8087

番 号	14
事 業 名	介護給付費等給付事業費
予算額(主な支出)	6,400 千円 (負担金、補助及び交付金 6,400 千円)
特 定 財 源	-

【松阪市就労継続支援 B 型事業所工賃支援給付金の創設】

利用者の工賃維持のため、就労継続支援 B 型を利用する障がい者ひとりあたり 20,000 円を基準として、事業所に対し給付金を支給する。

事業の概要

※対象事業所／市内全 25 事業所（ただし、令和 2 年 4 月～9 月までの期間において、前年同月比売上減となった月が 2 以上ある事業所に限る）

※対象利用者／令和 2 年 4 月～9 月までの間に継続して 3 か月以上利用している市内在住の障がい者

事業の目的

就労継続支援 B 型事業所において、新型コロナウイルス感染症の影響による受注減等により生産活動が縮小している現状に鑑み、就労継続支援 B 型事業所を利用する障がい者の工賃の維持を図ることを目的とする。

事業スケジュール

申請期日：令和 2 年 11 月 30 日（予定）
給付時期：12 月末日までに支給（予定）

備 考

※就労継続支援 B 型とは
通常の事業所に雇用されることが困難であって、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して行う就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の必要な支援のこと（障害者総合支援法施行規則第 6 条の 10 第 1 項第 2 号）

添 付 資 料

なし

備 考

なし

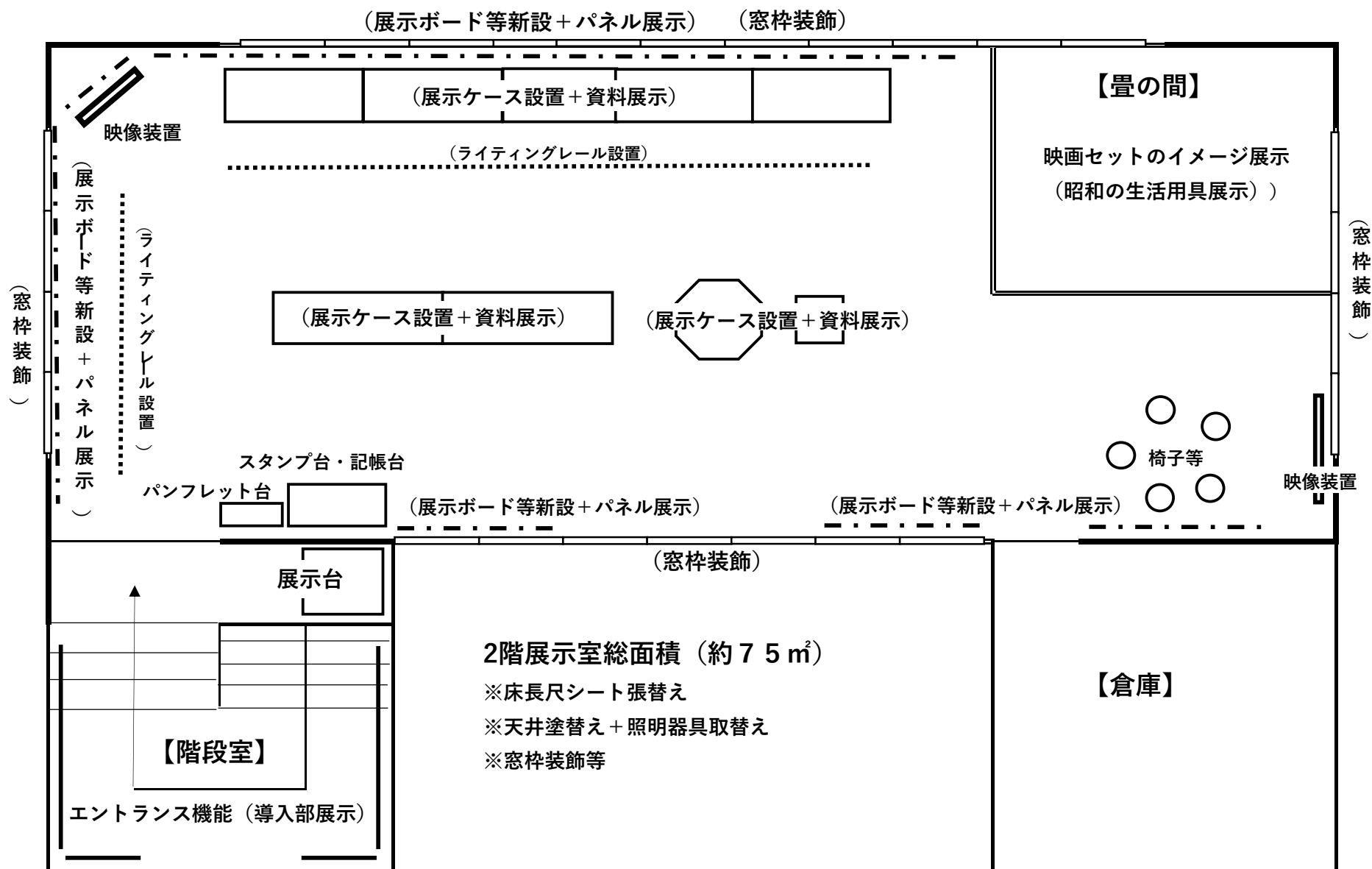
担 当 課

福祉事務所 障がい福祉課 電話 53-4175

番号	15						
事業名	今と昔をつなぐ豪商のまち松阪磨き上げ事業費						
予算額（主な支出）	7,941 千円（委託料 5,550 千円、備品購入費 1,794 千円ほか）						
特定財源							
事業の概要	豪商のまち松阪を象徴する三井家をはじめ、松阪にゆかりのある日本橋界わい老舗企業の情報発信コーナーを産業振興センター 1 階 松阪もめん手織りセンター横に整備する。 また、Web サイトの構築をはじめ周辺観光施設と連携した松阪商人の魅力発信プロモーション事業を展開し、新型コロナウイルス感染症収束後における誘客向上や交流人口増につなげていく。						
事業の背景など	本事業は、三越伊勢丹 HD との連携事業の 1 つとして、加えて松阪にゆかりのある日本橋界わい老舗企業の情報発信コーナーとして平成 30 年度から令和 2 年度にかけて整備を続けており、豪商の今を伝える場所として役割を果たしつつある。 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市内への来訪者が激減しており、収束後における観光誘客や交流人口を増やす施策として、既存の展示内容をより充実させるとともに、市内外にこの場所をアピールする必要がある。						
目的・効果など	松阪商人の魅力を発信する情報発信コーナーを産業振興センター1 階に整備充実させ、周辺観光施設と連携したプロモーション事業を展開するなど、既存の展示内容を磨き上げることで誘客向上や交流人口増につなげ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の活性化を促す。						
事業スケジュール	<table><tr><td>R2.11 月上旬～R3.2 月上旬</td><td>展示装飾台等製作及び設営</td></tr><tr><td>R3. 2 月下旬</td><td>WEB ページ制作</td></tr><tr><td>R3. 3 月上旬</td><td>展示オープン</td></tr></table>	R2.11 月上旬～R3.2 月上旬	展示装飾台等製作及び設営	R3. 2 月下旬	WEB ページ制作	R3. 3 月上旬	展示オープン
R2.11 月上旬～R3.2 月上旬	展示装飾台等製作及び設営						
R3. 2 月下旬	WEB ページ制作						
R3. 3 月上旬	展示オープン						
添付資料	産業振興センター1 階展示レイアウト案						
備考	なし						
担当課	産業文化部 商工政策課 電話 53-4149						

番号	16
事業名	小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業費
予算額（主な支出）	27,136 千円（委託料 24,622 千円）
特定財源	なし
事業の概要	日本映画界の巨匠・小津安二郎監督が青春時代を過ごした松阪のまちにスポットをあて、監督の顕彰とともにその魅力を広く内外にアピールするため、歴史民俗資料館の一部を拠点として整備する。また、企画展の開催、ゆかりの地を紹介するサイン類の整備、紹介映像の制作、特設 Web サイトの構築などによる情報発信を行う。
事業の背景など	令和 2 年 3 月末日に小津安二郎青春館建屋の所有者より賃貸借契約終了の申し出があったことから、青春館に代わる新たな拠点や事業内容を検討してきた。今回整備する歴史民俗資料館は、小津安二郎が少年時代に松坂城跡とともに慣れ親しんだゆかりある場所で、現在では多くの市民や観光客が訪れることから、総合的な顕彰事業を行うに相応しいと考え選定し、当資料館を拠点に周辺観光施設と連携した魅力発信プロモーション事業を行っていく。
目的・効果など	現在の顕彰事業を磨き上げることで、日本全国はもとより世界中の小津ファンを松阪に呼び寄せ、観光客や交流人口を増加させることで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の活性化を促すとともに郷土の誇りと愛着を高める。
事業スケジュール	R2.11 月 業務委託契約 R3. 1 月～2 月 資料の整理・歴史民俗資料館改装 R3. 3 月 改装完了・展示公開・企画展開催
添付資料	歴史民俗資料館 2 階レイアウト案
備考	なし
担当課	産業文化部 文化課 電話 53-4390

小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業（歴史民俗資料館2階レイアウト案）



番号	17
事業名	①松阪の木利用促進緊急対策事業補助金 ②松阪の木利用推進事業補助金
予算額（主な支出）	①40,000 千円 ② 4,500 千円 合計 44,500 千円
特定財源	
事業の概要	①松阪の木利用促進緊急対策事業補助金 松阪の木を使用し、新築する木造住宅を対象に、市内の「大工・工務店」「建築士」「建築主」「製材工場」に補助金を交付。 ○補正予算額：40,000 千円（800 千円/棟×50 棟） ○交付対象者と交付額 ・「大工・工務店」「建築士」「建築主」「製材工場」各 200 千円 ※「大工・工務店」「建築士」が同一の場合 300 千円 ○木造住宅の要件 ・松阪の木を使用し、市内「大工・工務店」で新築する住宅。 ・建築面積 70m² 以上の住宅で構造材の 90%以上が「松阪の木」を使用した建物。 ※上記要件を満たす場合、市外の「建築士」で設計された住宅、及び市外に新築する住宅も対象（但し、市外の「建築士」、及び市外に新築する「建築主」は補助対象外） ○申請先：松阪市（林業支援センター） ②松阪の木利用推進事業補助金 松阪の木を使用した木造住宅の建築促進を図る対策の支援として、「住宅基本設計支援金」を追加補正し、①松阪の木利用促進緊急対策事業補助金と合わせて、建築主に交付する。 ○補正予算額：4,500 千円（150 千円/棟×30 棟） ※市 150 千円に、松阪地区木材協同組合（40 千円）と松阪飯南森林組合（10 千円）が上乗せし、合計 200 千円/棟を交付。 ○申請先：顔の見える松阪の家づくり推進協議会
事業の背景など	新型コロナウイルスの感染拡大により、住宅の建築着工が停滞し、原木、木材製品の在庫の増加、価格の下落といった影響により、木材需要が低下している。
目的・効果など	良質な松阪の木を使用した木造住宅の建築を加速化することにより、松阪の木の需要拡大を図る。ひいては、住宅建築が、木材部門だけでなく、設備関係など様々な分野に関わることから、林業・木材産業、並びに地域産業の活性化につながる経済対策である。
事業スケジュール	R2. 10 月中旬 受付開始（棟上げ前の申請であること） R3. 3 月末 受付終了（R3. 3 月末までに棟上げが完了すること）
添付資料	松阪の木利用促進緊急対策事業
備考	（松阪の木） 市内の市場等から調達した原木を市内製材工場で加工した製品。
担当課	産業文化部 林業振興課 電話 0598-46-7124

～松阪市 コロナに負けるな！～

松阪の木利用促進緊急対策事業

目的・効果

新型コロナウイルスの感染拡大により、建築着工が停滞し、原木、木材製品の在庫の増加、価格の下落といった影響が生じている状況の中、良質な松阪の木を使用した木造住宅の建築を加速化することにより、松阪の木の需要拡大を図る。ひいては、住宅建築が、木材部門だけでなく、設備関係など様々な分野に関わることから、林業・木材産業、並びに地域産業の活性化につながる経済対策である。

事業概要

「松阪の木」を使用して新築する木造住宅を対象に、市内の「大工・工務店」「建築士」「建築主」「製材工場」に助成を行います。

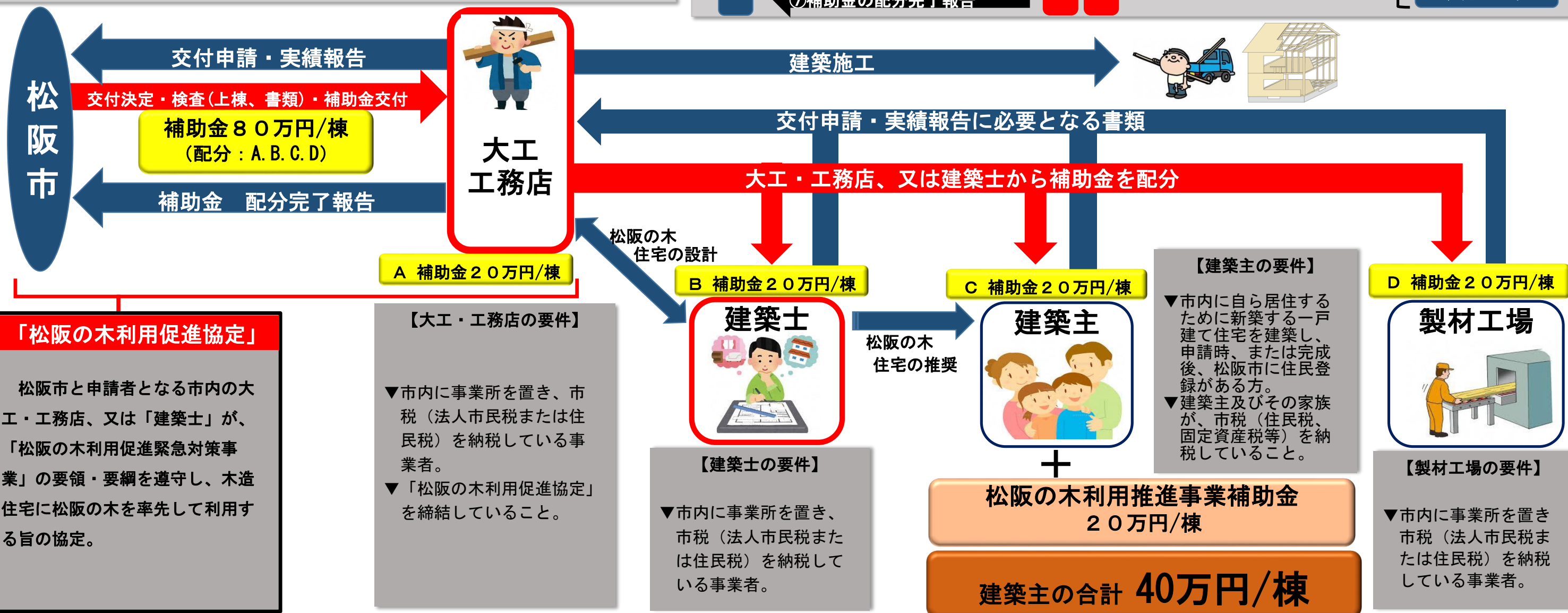
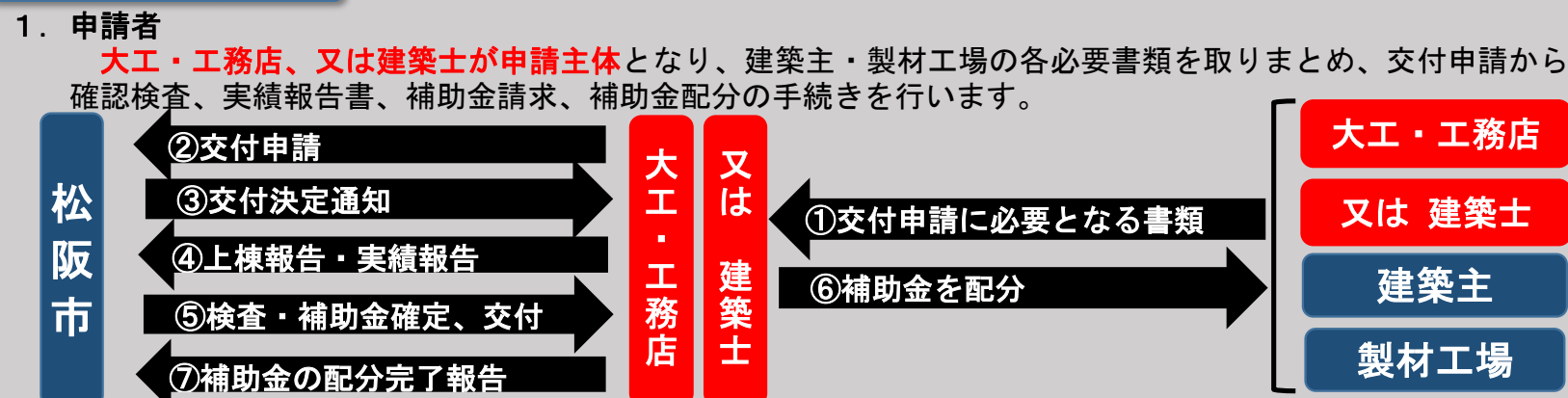
- A 「大工・工務店」 … 20万円/棟
B 「建築士」 … 20万円/棟
C 「建築主」 … 20万円/棟
D 「製材工場」 … 20万円/棟
- (大工・工務店と建築士が同一の場合は30万円)
(複数工場の場合は、材の供給割合で配分)

※木造住宅の要件を満たす場合、市外の「建築士」で設計された住宅、及び市外に新築する住宅も事業の対象となりますが、市外の「建築士」、及び市外に新築する「建築主」は交付対象となりません。

木造住宅の要件

- (1) 「松阪の木」を使用して新築する住宅
①「松阪の木」を使用した、市内「大工・工務店」で新築する住宅。
②令和3年3月31日までに棟上げが完了すること。
※松阪の木：市内の市場等から調達した原木を市内製材工場で加工した製品
- (2) 建築面積70m²以上の住宅で、構造材の90%以上が「松阪の木」を使用した建物
①構造材全数量(m³) ……土台、大引、根太、通柱、管柱、間柱、筋違、梁、桁、束、棟木、母屋、垂木 の数量(m³)
②「松阪の木」構造材数量(m³) ……①の内、市内の市場等から調達した原木を市内製材工場で加工した製品の数量(m³) ※集成材は対象外
③「松阪の木」その他(m³) ……②と同様の要件を満たすフローリング材、羽目板、外部デッキ材(m³)
※店舗等併用住宅の場合は、70m²以上の住宅部分が対象。
- $$\frac{②+③}{①} = 90\% \text{以上}$$

事業の流れ



番号	18
事業名	松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費
予算額（主な支出）	7,926 千円（負担金、補助及び交付金：補助金 6,000 千円）
特定財源	-
事業の概要	宿泊・飲食の利用を促すために、市内に宿泊した者に対して、市が制作している動画「ウチの逸品」の参加飲食店で利用可能なクーポンを発行する。 <対象宿泊施設> ・インターネット等の旅行予約サイトに登録している施設 ・市が作成したクーポン券を含む宿泊プラン（以下：クーポンプラン）の造成が可能である施設（スタンダードの宿泊プランに対して、一定額の価格を上乗せした価格設定とする） <対象飲食店> ・市が制作する動画「ウチの逸品」に参加している店舗 ※2次募集を予定 <観光客の動き> インターネットを通して、クーポンプランを予約。 宿泊当日に宿泊施設でクーポン券を受けとり、対象の飲食店で利用する。 <クーポンについて> ・1枚1,000円×2枚 合計2,000円分を上限に設定することを予定。 ・クーポン券配布数は全体で3,000枚とし、規模（客室数等）に合わせて各宿泊施設に配布。 ・クーポンプランは先着順（予約）とし、宿泊者のクーポン券の利用については、対象飲食店の中から宿泊者本人が選択・予約をして利用する。 <広報等> ・参加施設情報等については、Webサイト等で紹介、同時に、市が制作している動画「ウチの逸品」のPRにもつなげる。
事業の背景など	国の「Go To Travel キャンペーン」による国内観光の活性化を見据え、「選ばれた観光地」としての魅力を高めることで、観光客に宿泊・飲食を促し、地域経済を活性化させる仕組みが必要なため。
目的・効果など	新型コロナウイルス感染症の流行拡大収束後に向けた観光需要回復策として、宿泊・飲食を促すクーポンを発行することで、宿泊者数や観光消費額の増加を目的とし、同時に地域経済の活性化を目指す。 <観光客の利点> ・同市の宿泊施設・飲食店をお得に楽しむことができる。 ・同市の飲食店のオススメの商品を知る、味わうことができる。 <宿泊施設・飲食店の利点> ・他市と比べてお得なクーポンプランの造成により、宿泊客数・飲食店利用客数の増加が見込める。 ・Webサイトへの掲載、広告等でPRに繋がる。
事業スケジュール	R2.10月 製作物の準備、R2.11月 キャンペーン企画のPR開始 【実施予定期間】令和2年12月1日（火）～令和3年2月28日（日） ※新型コロナウイルス感染症流行の状況により、実施時期は変更になる可能性があります。 ※この期間内にクーポンを利用（宿泊・飲食ともに完了）していることとする。
担当課	産業文化部観光交流課 電話 53-4196

番号	19
事業名	市内周遊促進キャンペーン事業費
予算額（主な支出）	3,086 千円（委託費：1,337 千円、消耗品費：1,060 千円）
特定財源	-
事業の概要	キャンペーン名【松阪顔ハメ看板スタンプラリー】 「松阪」をテーマに顔ハメ看板を作成、市内の観光スポット等（10 か所を予定）に設置し、それらを拠点にデジタルスタンプラリーを開催する。 集めたスタンプ数に応じた 3 つのコースを設定する。コース別に応募ができ、10,000 円相当の松阪牛（3 名）や松阪市特産品 5,000 円相当（10 名）、松阪市特産品 3,000 円相当（10 名）が当たる。 また同時に、顔ハメ看板の写真を投稿することで、抽選により松阪市特産品 3,000 円相当（10 名）が当たるインスタグラムキャンペーンを開催する。 なお、対象となる投稿の一部は、松阪市観光情報 official インスタグラムアカウント「@visit_matsusaka」にてリポストにより紹介して情報発信を行う。
事業の背景など	低迷した観光需要回復のための誘客活動を展開しつつ、ウィズコロナ期における新たな試みとして感染リスクの軽減が見込まれる非接触型のデジタルスタンプラリーを企画した。
目的・効果など	【目的】 新型コロナウイルス感染症の流行拡大により低迷した観光需要の回復のため、新しい生活様式に則した滞在コンテンツを造成し誘客を図る。 【効果】 ・ イベント開催による誘客効果に加え、スタンプラリーにより観光客の市内周遊を促し、密の回避と滞在時間の延長が見込める。 ・ インスタグラムへの投稿により情報の発信・拡散に繋がる。 ・ キャンペーン終了後、顔ハメ看板は市内観光施設へ設置したり各種イベント時に活用したりすることが可能である。
事業スケジュール	R2.10 月 製作物の準備 R2.11 月 キャンペーンの PR 開始 【実施期間】 令和 2 年 12 月 10 日（木）～ 令和 3 年 2 月 9 日（火）
添付資料	なし
備考	なし
担当課	産業文化部観光交流課 電話 53-4405

松阪観光キャンペーン2020実施状況と延期について

1. 概 要

国の新型コロナウイルス感染症拡大収束後のキャンペーンと連動し、松阪市では6つの事業を企画していましたが、現状の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、実施を再検討することになりました。それぞれの現在の実施状況と実施予定は以下になります。

2. 開催延期の企画（令和2年6月補正予算議決）

（1）Go To 松阪観光キャンペーン事業「きてきて松阪観光キャンペーン」

松阪市内の対象宿泊施設・対象観光施設の利用者に市の特産品が当たるプレゼント抽選会。

×予定期間 令和2年10月1日（木）から11月30日（月）まで → **開催延期**



（2）子どもの松阪観光キャンペーン事業「ちゃちゃもを探せ！」

小・中学生以下の子どもが対象のちゃちゃもと写真を撮ると、ちゃちゃもグッズが当たる抽選会。

×予定期間 令和2年10月1日（木）から11月30日（月）まで → **開催延期**



3. 実施中の企画（令和2年6月補正予算議決）

（3）インスタキャンペーン事業「#go_to_matsusaka インスタグラムキャンペーン」

Instagramに投稿してもらうことで松阪市特産品が当たる企画。

【実施中】実施期間 令和2年7月18日（土）～令和3年2月28日（日）まで



（4）まつさか地域資源魅力発信事業

松阪の魅力発信するタイアップ記事の制作、特設サイト、リーフレット等を制作。

【実施中】実施期間 令和2年7月～



（5）地域の魅力再発見 Web 記事募集事業

松阪の地域・観光資源を取り上げたオリジナル記事を全国公募します。

【実施中】応募期間 令和2年8月24日（月）～令和2年11月20日（金）



（6）テレワーク推進支援事業

対象の市内宿泊施設でテレワークをした方に、市がその利用料金の一部を補助します。

【実施中】実施期間 令和2年8月1日（土）～令和3年2月28日（日）



4. 実施予定の企画（令和2年9月補正予算）

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により実施期間が変更となる場合があります。

（7）松阪観光支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業

「ウチの逸品」の参加飲食店で利用可能なクーポンを含んだ宿泊プランの造成を行います。

実施期間 令和2年12月1日（火）～令和3年2月28日（日）



（8）市内周遊促進キャンペーン事業「松阪顔ハメ看板スタンプラリー」

「松阪」をテーマに顔ハメ看板を作成、それらを巡るデジタルスタンプラリーを開催します。

実施期間 令和2年12月10日（木）～令和3年2月9日（火）



番号	20
事業名	庁舎等維持管理事業費
予算額（主な支出）	3,750 千円
特定財源	
事業の概要	・ 地下食堂テーブルのパーテーション 1,200,000 円 新型コロナウイルス飛沫感染防止対策のため、地下食堂テーブルにパーテーションを設置する。 ・ 消毒作業委託 2,550,000 円 庁舎内で感染者が発生したときの対策として、庁舎の広範囲な消毒作業を業者委託する。 $510,000 \text{ 円}(500 \sim 1,200 \text{ m}^2) \times 5 \text{ フロア} = 2,550,000 \text{ 円}$
事業の背景	新型コロナウイルス感染者が全国的に増える中、三重県内においても増加しており、松阪市でも感染者が発生している。感染拡大防止は急務であり、その対策を講じることが必要であるとともに、発生後の対応策も重要となっている。
目的・効果など	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに、万が一の発生時には早期対応により、それ以上の感染の拡大を防ぐとともに、庁舎の閉鎖等を最小限にとどめ、市民生活への影響を最低限に抑える。
事業スケジュール	R2.10 月～ 地下食堂テーブルのパーテーション設置については可能な限り早急に行います。
添付資料	なし
備考	
担当課	総務部 財務課 電話 53-4315

令和 2 年 8 月 27 日

令和 2 年度 9 月 6 号補正予算説明資料

番号	21
事業名	病院群輪番制病院運営費補助金
算額（主な支出）	・ 病院群輪番制病院運営費補助金 44,595 千円 内補正額 10,000 千円 負担金補助及び交付金 10,000 千円
特定財源	
事業の概要	新型コロナウイルス対策の強化として、二次救急医療を担う民間二病院に 対し地域医療を支えるための支援金を補助する。 〔交付先〕 松阪中央総合病院 済生会松阪総合病院 〔交付金額〕 一病院あたり 500 万円
事業の背景など	新型コロナウイルスの感染拡大と収束が反復する中で、二次救急医療体制を 担う医療機関は必要な医療体制と医療提供を継続して行うことが求められて いる。
目的・効果など	新型コロナウイルス対策の強化と救急医療体制の維持及び地域医療の支援 を図る。
事業スケジュール	
添付資料	
備考	なし
担当課	健康福祉部 健康づくり課 電話 20-8087